

お知らせ（回復期病棟）

I 指定に関する事項

- ・ 保険医療機関
- ・ 生活保護法指定病院
- ・ 身体障害者福祉法による指定医師（肢体不自由）
- ・ 労災指定病院
- ・ 被爆者一般疾病指定医療機関

II 看護に関する事項

- 1.当院の西館3.4階は回復期リハビリテーション病棟で、1日に11人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。時間帯毎の看護職員及び看護補助者は以下のとおりです。

【看護職員】

- ・ 朝9時00分～夕方17時00分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は6人以内です。
- ・ 夕方17時00分～朝9時00分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は8人以内です。
身支度や食事等の身の廻りのお世話をさせていただく看護補助者の受け持つ患者様の人数は以下のとおりです。

【看護補助者】

- ・ 朝9時00分～夕方17時00分まで、看護補助者1人当たりの受け持ち数は10人以内です。
- ・ 夕方17時00分～朝9時00分まで、看護補助者1人当たりの受け持ち数は103人以内です。

- 2.当院では患者様の負担による付き添い看護は行っておりません。

III 特別の療養環境の提供

当院では特別療養環境室を提供しております。

入室を希望される患者様は各病棟の看護師長にお申し出下さい。使用料は別紙のとおりです。

IV 施設基準等に関する事項

【回復期リハビリテーション病棟 西館3.4階 37床】

- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料2
- ・ 体制強化加算1

※ 回復期リハビリテーション病棟は脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折等の患者様に対してADL能力の向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションプログラムを医師、看護師、リハビリテーションスタッフ等が共同して作成しこれに基づくりハビリテーションを集中的に行うための病棟です。

【基本診療料関係】

- ・ 医療安全対策加算 2 + 医療安全対策地域連携加算 2
- ・ 感染対策向上加算 3 + 連携強化加算 + サーバランス強化加算
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ データ提出加算 2 のロ
- ・ 入退院支援加算 1 + 総合機能評価加算 + 地域連携診療計画加算 + 入院時支援加算
- ・ 認知症ケア加算 II
- ・ 排尿自立支援加算
- ・ 地域加算 7 級地

【特掲診療料関係】

- ・ 運動器リハビリテーション料（I）
- ・ 呼吸器リハビリテーション料（I）
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（I）
- ・ 廃用リハビリテーション料（I）
- ・ がん患者リハビリテーション料
- ・ 難病患者リハビリテーション料
- ・ 心大血管リハビリテーション料（II）
- ・ 集団コミュニケーション療法料
- ・ 二次性骨折予防継続管理料 2

【入院時食事療養費に関する事項】

当院は入院時食事療養（I）の基準を満たした食事を提供しており、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後 6 時以降の配膳）、適温で提供しております。

【医療安全に関する事項】

当院は医療安全に取組み、医療安全管理者等による相談・支援が受けられる体制を取っています。何かお気づきの点がございましたら相談窓口へ声をお掛け下さい。

V 保険外負担に関する事項

当院では以下の項目について費用負担をお願いしています。

なお、「介護料」「衛生材料費」等の治療（看護）行為及びそれに密接に関連した「サービス」又は「物」については患者から費用を徴収することは認められていません。

また「施設管理費」「雑費」等曖昧な名目での費用徴収も認められていません。

VI 「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」の発行について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することと致しました。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、令和 4 年 4 月 1 日より明細書を無料で発行することと致しました。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

回復期リハビリテーション病棟入院料[2]に係る掲示事項

令和4年7月1日現在

	4月	5月	6月
直近3ヶ月の退棟患者数	16名	14名	21名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳	4月	5月	6月	
患者構成	脳血管疾患、咳躰損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練をする状態	19名	22名	29名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	29名	24名	23名
	外科手術方は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後状態	3名	3名	1名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態 股関節又は膝関節の置換術後状態	0名	0名	0名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術の状態	1名	1名	1名
	上記に準ずるもの	0名	0名	0名

算出期間・令和4年4月～令和4年6月
3ヶ月毎に更新

直近のリハビリテーション実績指標（6か月実績）

前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	101名
上記のうち、実績指標の計算対象とした患者数	68名
上記の患者の退棟時のFIM得点(運動項目)から入棟時のFIM得点(運動項目)を控除したものの総和①	1,136名
上記各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和②	35.6
実績指標（①/②）基準値：40	31.9
直近に報告した実績指標	43.3

算出期間・令和4年1月～令和4年6月
3ヶ月毎に更新

項目	金額
文書料(別紙に内訳)	1,100円 ~ 11,000円
特別室料(別紙に内訳)	1,980円 ~ 5,500円
医科点数表に規定する回数を超えて受けた診療 リハビリテーション 脳血管疾患等	2,695円
医科点数表に規定する回数を超えて受けた診療 リハビリテーション 運動器	2,035円
肺炎球菌ワクチン(全額負担)	8,000円~12,000円
肺炎球菌ワクチン(呉市補助あり)	4,500円
インフルエンザワクチン(全額負担)	4,300円
インフルエンザワクチン(呉市補助あり)	1,000円
帯状疱疹ワクチン(全額負担)	8,200円

マッターホルンリハビリテーション病院